

平成26年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査

調査媒体: 水質(ng/L)

地方公共団体: 愛知県

調査地点: 名古屋港潮見ふ頭西

調査対象物質	測定値(評価値)		報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1			
[10] 2,4-ジクロロフェノキシ酢酸 (別名: 2,4-D 又は 2,4-PA)	5.8	0.08	0.08	0.08
[11] α -(ノニルフェニル)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)類 (重合度が1から15までのもの) (別名: ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類(重合度が1から15までのもの))	110	43	43	43
[11-1] モノ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	nd	34	34	34
[11-2] ジ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	26	0.4	0.4	0.4
[11-3] トリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	16	0.5	8.1	8.1
[11-4] テトラ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	8.3	0.8	1.9	1.9
[11-5] ペンタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	5.2	0.6	0.6	0.6
[11-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	5.0	0.6	1.8	1.8
[11-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	4.1	0.8	2.8	2.8
[11-8] オクタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	3.3	0.8	1.2	1.2
[11-9] ノナ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	4.2	1.0	1.6	1.6
[11-10] デカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	4.2	0.5	2.4	2.4
[11-11] ウンデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	4.3	0.5	0.9	0.9
[11-12] ドデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	3.1	0.6	1.4	1.4
[11-13] トリデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	2.1	0.7	1.1	1.1
[11-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	nd	0.9	1.7	1.7
[11-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	1.3	0.6	2.7	2.7
[13] ピス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート	nd	4.9	4.9	4.9
[14] 4-(2-フェニルプロパン-2-イル)フェノール	4.7	2.5	2.5	2.5
[15] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール (別名: 4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	19	1.7	1.7	1.7
[16] ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類(重合度が1から10までのもの)	5.6	1.7	1.7	1.7
[16-1] モノ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	2.8	0.53	0.53	0.53
[16-2] ジ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	1.6	0.14	0.14	0.14
[16-3] トリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.52	0.11	0.11	0.11
[16-4] テトラ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.20	0.16	0.16	0.16
[16-5] ペンタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.17	0.17	0.17
[16-6] ヘキサ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.25	0.15	0.15	0.15
[16-7] ヘプタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.10	0.10	0.10
[16-8] オクタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.10	0.09	0.09	0.09
[16-9] ノナ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.12	0.12	0.12
[16-10] デカ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.08	0.08	0.08
[17] モルホリン	170	84	84	84

(注1) nd: 不検出

(注2) : 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。

統計処理には数値としては用いていない)

(注3) : 検出下限値は、異性体ごとの検出下限値の合計とした。